

2026 年 9 月 28 日

社会医療法人孝仁会

理事長 齋藤孝次

新卒内定者および就職を希望される皆様へ

当法人は、2026 年 9 月 24 日付で、準公的機関である株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）による支援決定を受けたことをホームページにてお知らせしております。

このたびの公表に際し、新卒内定者の皆様および当法人への就職をご検討いただいている皆様に向けて、当法人の今後の運営方針と採用・人材育成に関する考え方をお伝えいたします。

今回の支援決定は、当法人が北海道の地域医療を支える中核的な医療機関として重要な役割を担っており、今後もその機能の発展と充実が期待されていることを踏まえて行われたものです。

当法人は、この支援を新たな成長への機会と捉え、経営基盤の一層の強化と医療機能の充実に取り組んでまいります。救急医療や専門医療など地域から求められる高度な医療サービスを提供し続けるため、医療の質の向上と診療体制の強化を進め、北海道の地域医療により一層貢献してまいります。

その実現に欠かせないのが「人材」です。当法人では、医療職・介護職・事務職など多様な人材の確保と育成を重要な経営課題と位置付けています。高度急性期医療から回復期、在宅支援、介護サービスまで幅広い分野で経験を積むことができる環境は、当法人ならではの特色です。

新卒採用は今後も継続してまいります。また、教育・研修体制のさらなる充実を図り、職員一人ひとりが専門性を高めながら成長し、長く活躍できる環境づくりを進めてまいります。法人の理念でもあります職員が気持ちよく働ける職場づくりをするために職員一同、日々頑張っております。

2027 年 4 月入職予定の内定者の皆様につきましても、予定どおり受け入れを進めてまいりますので、安心して入職の日を迎えていただければ幸いです。

今回の REVIC による支援決定は、当法人が道内の中核医療機関の一つとして地域に不可欠な存在であり、その役割のさらなる発展と充実が期待されていることの表れでもあります。

私たちは、この期待に応えるべく、高度急性期医療をはじめとする医療機能のさらなる強化を進めるとともに、その実現を支える人材の確保・育成にも力を注いでまいります。地域医療を支えたいという志を持つ皆様とともに、北海道の地域医療の未来を支え、次の時代の医療を築いていきたいと考えております。

北海道の地域医療を担うこの歩みに、皆様とともに取り組めることを心より願っております。

今後とも、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。